

# 横浜・リヨン姉妹都市締結50周年記念式典・南欧視察

リヨン・リスボン・  
サンチャゴデコンポステーラ・  
フランクフルト



## 自由民主党横浜市会議員団



島村勝夫 吉原訓 川口正寿  
横山正人 斎藤達也 酒井誠  
渡邊忠則 黒川勝

# 横浜・リヨン姉妹都市締結50周年記念式典・南欧視察

## 全体スケジュール

- 4月23日(木) 成田出発 ソウル経由 フランクフルト経由 リヨン到着
- 4月24日(金) リヨン市役所にてリヨンの概要・基本計画の説明  
リヨンコンフレイアンス(都市開発エリア)現地視察  
姉妹都市締結50周年記念レセプション出席
- 4月25日(土) リヨン出発 フランクフルト経由 リスボン到着
- 4月26日(日) リスボン万博跡地の再開発エリア現地視察  
リスボン出発 ラコルニア到着  
サンチアゴデコンポステーラへ飛行機で移動
- 4月27日(月) 高齢者福祉施設サンマルコホーム訪問・視察
- 4月28日(火) サンチアゴデコンポステーラ出発 マドリッド経由  
フランクフルト到着
- 4月29日(水) 横浜市フランクフルト事務所にて意見交換
- 4月30日(木) フランクフルト出発 ソウル経由 成田到着



# 横浜・リヨン姉妹都市締結50周年記念式典・南欧視察

4月23日(木)



成田 → ソウル → フランクフルト → リヨン 延々飛行機に乗り続けます。

## 本日は移動日



ピン・カンゴミはこの巨大ゴミ箱へ



鹿・犬・鳥とさわやかに  
リヨンの朝の公園は目覚めます



# 横浜・リヨン姉妹都市締結50周年記念式典・南欧視察

4月24日(金)



リヨン市役所にて  
リヨンの概要・基本計画の説明



リヨンの人口は43万人、グランリヨンとしては172万人  
グランリヨンは周辺の56都市を含んだ広域都市。  
リヨン市議会と周辺都市から一人ずつ代表が来て議会を構成。  
ヨーロッパのすべての都市にほぼ一時間半以内で行ける。  
ヨーロッパ初のレンタル自転車システムが定着。  
ヨーロッパの魅力的な都市の14位。  
戦略的分野は医療・化学・運輸・繊維・バイオ・ICT・環境。  
デザイン・クリエイティブ産業や学術・文化芸術分野も強い。  
域内の4つの大学を統合してリヨン大学群を形成。  
13万人の学生、一割が留学生、研究者が一万人、研究所が五百。  
下層・中層・上流階級を混在させて都市の活気を産み出す。



# 横浜・リヨン姉妹都市締結50周年記念式典・南欧視察

4月24日(金)

コンフリュアンス地区にて  
都市再開発の概要・基本計画の説明



ジュラルールコロン市長自身による説明で  
トップシティセールス



コンフリュアンス地区は市街地から20分圏内の再開発地区  
ローヌ川とソーヌ川に挟まれた150ヘクタールの広大な旧工業地区  
住宅・サービス・レジャー・文化施設などが点在する予定。  
環境を最優先に開発が進む。

# 横浜・リヨン姉妹都市締結50周年記念式典・南欧視察

4月24日(金)

リヨン市役所にて  
姉妹都市締結50周年記念式典



副市長による歓迎スピーチと吉原団長の答礼スピーチ  
そして市役所の貴賓室でウェルカムレセプション



# 横浜・リヨン姉妹都市締結50周年記念式典・南欧視察

4月24日(金)

## リヨン市における モビリティマネジメント

ヨーロッパ初のレンタル自転車システムを導入(JCドゥコー社)  
貸し自転車(ペリオブ)は30分までは無料。  
150ユーロの保証金で登録カードを作る。  
市内の各地に自転車基地があり、どこでも乗り捨てられる。  
旧市街は道が狭く、車が通りづらいため公共交通が定着。  
市内を走るLRTは、リヨンの象徴としてのカイコのデザイン。



# 横浜・リヨン姉妹都市締結50周年記念式典・南欧視察

4月25日(土)



リヨン → フランクフルト → リスボン 延々飛行機に乗り続けます。

## 本日は移動日





# 横浜・リヨン姉妹都市締結50周年記念式典・南欧視察

4月26日(日)

リスボン万博跡地の  
再開発地区の視察



1998年に開催されたリスボン万博、テーマは「大洋、未来への遺産」  
オリエンテ地区には、駅前にバスコダガマショッピングセンター。  
コンベンションセンター、カジノ、公園、水族館などがある。  
マンションは、リスボンでも最高級ランク。  
企業はIT関係などが立地。  
コンベンションセンターは16000人収容。パビリオンアトランティコ。



# 横浜・リヨン姉妹都市締結50周年記念式典・南欧視察

4月26日(日)

リスボン万博跡地の  
再開発地区の視察



# 横浜・リヨン姉妹都市締結50周年記念式典・南欧視察

4月27日(月)

サンチャゴデコンポステーラ  
高齢者福祉施設  
サンマルコホーム視察



カトリック教会が設置・運営している老人ホーム。  
すべて寄付・献金で運営している。税金の投入はない。  
入居条件は、家族がいない・年金がもらえない・非カトリックも可。  
入居者は衣食住プラス若干のおこすかい。  
修道女は全員看護師の有資格者。修道女の数減ってきている。  
200人が入居。運営は24人の修道女と34人の雑用婦。  
医師は週に二回訪問診察。



# 横浜・リヨン姉妹都市締結50周年記念式典・南欧視察

4月27日(月)

サンチャゴデコンポステーラ  
高齢者福祉施設  
サンマルコホーム視察



常に満室でウェイティングリストもいっぱい。  
順番に入居させるよりも生活環境などいろいろ考慮して入居者を決める。  
夫婦も三組いる。三割は90歳以上。ほとんどがここで最後を迎える。  
このような修道女の老人ホームは136カ所あるがどれも人手不足。



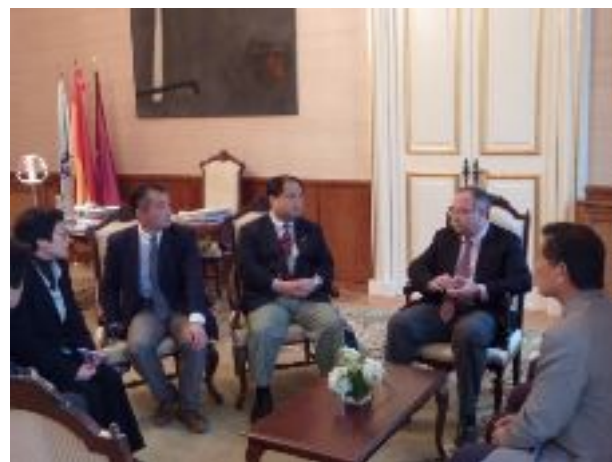
# 横浜・リヨン姉妹都市締結50周年記念式典・南欧視察

4月27日(月)

サンチャゴデコンポステーラ市庁舎にて  
ホセサンチェス市長と会見



ヨーロッパ中からカトリックの巡礼者が訪れる聖地が、  
サンチャゴデコンポステーラ。  
2010年は7年に一度の大祭が行われる年。  
もっとも力を入れているのは観光。ただし宗教都市としての荘厳さ、  
静けさのイメージは守り続ける。  
巡礼者をおもてなしするという歴史的な市民意識で、観光に来た客も  
おもてなしをするというスタンスでいる。



# 横浜・リヨン姉妹都市締結50周年記念式典・南欧視察

4月28日(火)



サンチャゴデコンポステーラ →マドリッド  
→ フランクフルト 延々飛行機に乗り続けます。

## 本日は移動日



# 横浜・リヨン姉妹都市締結50周年記念式典・南欧視察

4月29日(水)

横浜市フランクフルト事務所の  
役割とヨーロッパの状況

新型インフルエンザがメキシコで初めて見つかって数日後、ドイツで発熱、ダウン。  
横浜市のフランクフルト事務所のソファで寝ていたらなんとか熱も下がりました。  
事務所のみなさん、ありがとうございました。



# 横浜・リヨン姉妹都市締結50周年記念式典・南欧視察

4月30日(木)



フランクフルト → ソウル → 成田  
延々飛行機に乗り続けます。

## 本日は移動日

しかも発熱で、ほぼやる気なしです。  
豚インフルエンザではありませんがね…





# 横浜・リヨン姉妹都市締結50周年記念式典・南欧視察

6月1日(月)

開港150周年の横浜をリヨン市長一行が訪問。  
横浜市会でコロ市長による記念演説が行なわれました。



## リヨン市長ご一行 横浜訪問

